

令和3年度1月教育委員会 会議録

開催日時	令和4年1月28日（金） 15:00～16:10	
開催場所	オンライン開催（事務局：町民総合会館 集会室）	
出席者	委員	栗坂祐子委員、竹井成範委員、綾野克紀委員
	事務局	村木美晴生涯学習課長、水玉匠紀学校教育課長、藤井夏樹主事
会議次第	1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について (2) 第2回学校評価について (3) 岡山県学力定着状況確認テストの結果について (4) その他 3 閉会	
会議資料	保護者配付物、臨時休業の基本方針、第2回学校評価 岡山県学力定着状況確認テストの結果	
傍聴者	なし	
会議録作成者	藤井 夏樹	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長職務代理者あいさつ</p> <p>栗坂委員：新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない中で、学校現場にかかわっている皆さんは忙しくされていることだと思う。周辺でも様々な会議が中止やオンラインになり、様々な制約があると思うが、この会議は皆さんでしっかり協議をされて実りのある会にしたい。よろしくお願ひしたい。</p> <p>2 議事・報告案件</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>水玉課長：それでは資料をご覧ください。こちらは1月26日付の文書であり、蔓延防止が出たあとの対応については口頭で説明をさせていただきます。</p> <p>現在、小中学校で学級閉鎖を行っているが、学級内に濃厚接触者はいなかったが、念のために行っている。</p> <p style="text-align: center;">【保護者配付物・臨時休業の基本方針の説明】</p>

栗坂委員：説明について何か質疑等はあるか。

綾野委員：こういった対応は仕方ないと思う。気になるのはオンラインの学習が9割の人ができたということで、1割のできなかった方の原因は把握しているのか。

水玉課長：インターネットの環境がないという方と、子どもだけで機器を操作することに不安を感じている方がいる。そのような児童のために、担任がは電話で連絡をしたり、事前にプリントを渡すなどして、学習できるように配慮をしている。

栗坂委員：私も綾野委員と同じところが気になった。

(2) 第2回学校評価について

水玉課長： 【幼稚園の説明】

栗坂委員：幼稚園の説明を聞いてどうか。

綾野委員：学校評価の基準というのは何が基準になっているのか。

水玉課長：以前からこの基準になっているが、今後は学校園等と協議を行い、基準の見直しについても検討していきたい。

栗坂委員：それでは小中学校についての説明をお願いしたい。

水玉課長： 【小中学校の説明】

栗坂委員：小中学校のことで質疑等はあるか。

竹井委員：地域の行事に参加しているという項目については、地域の行事に参加していることについてなのか、参加しても学習が進んでいないということなのか。

水玉課長：これは行事への参加率が低いと考えている。

綾野委員：家でいつどんな学習をするかなどの計画を立てて勉強しているかという項目が低い。やはり社会に出て大切なのは計画を立てることなので、この項目については今後力を入れてほしい。

水玉課長：計画を立てるということは委員がおっしゃるように大切なことである。今後力を入れていきたいと思う。

栗坂委員：多くの項目があるが、ここという項目を絞り込んでそれについて1年間計画を立てて実行していき、1年後にその結果をフィードバックしていくことも大切だと思う。多くの項目を漫然と見るよりも効果があると思う。

水玉課長：今後のやり方については、基準と同様に検討していきたい。

(3) 岡山県学力定着状況確認テストの結果について

水玉課長： 【岡山県学力定着状況確認テストの結果の説明】

竹井委員：これは毎年の学年の傾向なのか、年によって違うのか、どちらなのか。

水玉課長：早島町では小学生が低く、中学生になるにつれてだんだんと上がっていく右肩上がりのような傾向があるように思う。ただ、学年によっては低いところもあり、そのあたりは学年の実態にもよると考えている。

栗坂委員：中学校になるにつれて右肩上がりというのは、だんだんと学習意欲が思春期についてきて、本当にいいことだと思う。

(4) その他
なし

4 閉会

栗坂委員：このような中でもオンラインで会議が可能となり、便利な世の中になったと思う。これからも各自が感染症対策をして、来月も元気でお会いしたい。